

帯広市の除雪 ～安全な冬道を目指して～

雪が降る季節、毎日の通勤や通学を支える道路の除雪。市では「帯広市除雪実施計画」に基づき、市道の除雪を行っています。今回は、新雪除雪の流れや、作業内容などを紹介します。

市ホームページID.1002821

問い合わせ　道路維持課（南町南６線、道路車両センター内、☎48・2322）

新雪除雪の流れ

通勤・通学への影響をできるだけ抑えるため、除雪作業は主に夜間に行います。
※以下の時刻は目安であり、状況により前後する場合があります。

①気象予報確認・パトロール

18時ごろまで



気象予報やパトロールによる路面状況などを踏まえ、出動の必要性を判断します。

②作業計画・出動準備

18時～20時ごろ



除雪の優先順位を決め、現場の課題を共有しながら作業計画を立て、除雪車の点検・出動準備を行います。

③除雪作業

20時～翌朝６時ごろ



通勤・通学に間に合うように、道路の通行を確保するため、除雪作業を行います。

除雪作業の内容

除雪には、道路に降り積もった雪を道路脇に寄せる「１次除雪」（新雪除雪）と、その後の道路の通行環境を整える「２次除雪」があります。

１次除雪（新雪除雪）



雪が降ったときに行う最初の除雪。降雪量10～15cmを目安に、雪質や路面状況を踏まえ、実施します。

２次除雪（現地状況に応じて実施）

拡幅除雪



新雪除雪時に寄せた道路脇の雪山を、ロータリー車で削ることで車道の幅を広げます。

路面整正



車道のでこぼこやわだちを削って整えます。

交差点雪山処理



交差点にたまった雪山を取り除きます。

運搬排雪



路肩に堆積された雪山をダンプトラックに積み、運び出します。

凍結防止剤散布



坂道など車両の通行に危険がある場所に、凍結防止剤を散布します。

よくある質問

Q1　なぜ、除雪後に家の前に雪が残るの？

A1　除雪は限られた時間・人員・機械でできるだけ早く道路の通行を確保するため、雪を道路の両側へ振り分けています。そのため、振り分けた雪の一部が家の前に残ることがあります。

Q2　２次除雪はすべての道路で行うの？

A2　道幅や路面、交差点の雪山などの状況と、交通への影響を踏まえて実施します。すべての道路で一律に行うものではありません。

Q3　各家庭や町内会で使える支援は？

A3　道路にまく滑り止め用の焼き砂を無料配布しています。詳しくは、広報おびひろ12月号と同時配布しているチラシを確認してください。
　町内会向けには、パートナーシップ除雪事業補助金・小型除雪機の貸し出しなどがあります。詳しくは市ホームページを確認するか、道路維持課に問い合わせください。

市民の皆さんへ協力のお願い

除雪作業は、皆さんの協力が必要です。

路上駐車はキケン



除雪車の通行や作業の妨げになります。

玄関前に残った雪の処理に協力を



除雪で寄せた雪が、玄関前などに残ることがあります。

道路への雪出しはやめて



通行の妨げや交通事故の原因になります。

市の除雪について、感じていることはありませんか？



市の除雪に関するアンケートを実施しています。皆さんのご意見を今後の除雪事業の参考にするため、ご協力をお願いします。

回答期限：12月18日㈮まで
回答時間の目安：５分

▲回答はこちら

市公式LINE（ライン）で除雪情報発信　除雪情報を市公式LINEで確認できます（LINEのメニュー画面は12月１日から除雪情報に切り替わります）。
詳しくは、広報おびひろ12月号と同時配布しているチラシを確認してください。